

デジタルドリル活用で児童の積極的な学習活動を支援



福山市立幕山小学校

所在地：広島県福山市幕山台2丁目17-1

福山市立幕山小学校では、2023年4月よりスマイルネクストドリルを導入。導入当初の4月から情報担当の先生を中心として、全校で積極的な活用が推進されており、現在では全校一斉の朝学習をはじめ、授業中の課題や持ち帰り教材など幅広い学習シーンでデジタルドリルを日常的に活用されている状態である。今回は、朝学習でのデジタルドリルの学習シーンを取材させていただき授業レポートにまとめた。

✓ 学習シーンとICT活用タイミング

ICT活用授業レポート①

福山市立幕山小学校でのスマイルネクスト活用シーン

活用シーン

- ・朝学習 ★今回のレポート内容
- ・授業中（本時のまとめ課題、復習課題 など）
- ・自宅学習
など

ICT活用メリット

- ・事前の教材準備が大幅に減少
- ・プリントの採点作業が不要
- ・児童の学習状態の見える化
- ・児童が意欲的に自習活動へ取り組める
など

✓ スマイルネクスト活用ポイント

その時々クラスの課題にあわせ、
使い方を工夫しながら朝自習の時間を有効に活用



朝学習スタート

●2年生

午後の漢字テスト
に向けた対策



手書きで回答・自動採点



- 先生が意図した学習範囲をねらって配布
- 書き順、とめ、はね、はらいなど正しい書き方も自動採点

●3年生

分数の単元テスト
に向けた対策

板書の指示だけで時間がきたら
子供達は自然に取り組みを開始



途中式を見ながら自身で振り返り

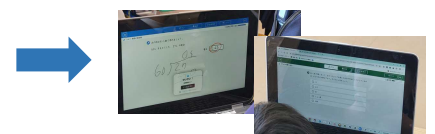


- 教科書準拠（教科書と同一単元名・ページ設定）
- 筆算の途中式も書き残せるので子供考え方で評価が可能

●5年生

自らで課題を
見つけて取り組む

教科を特定せず自ら課題を見つけて学習に取り組んでいる



- 当該学年だけでなく1～6年全教科の教材が利用可能
- スターやメダル獲得で楽しく学習が進められる

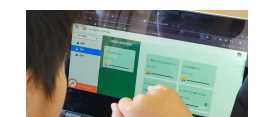
●特別支援級

得意な教科・単元
を伸ばす取り組み

苦手だけでなく伸びている単元も
積極的にAIドリルが提案



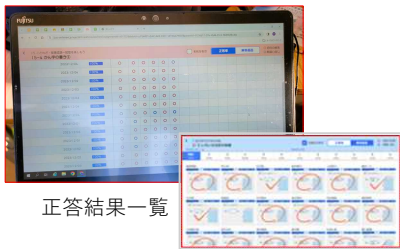
下位学年の単元もさかのぼって
学習が可能



- AIが現在の理解度を分析して適切な問題を提示
- システムをさかのぼって下位学年の単元の学習まで可能

●先生の視点

児童の学習進度や正答状態を
リアルタイムに把握



正答結果一覧

解答内容一覧